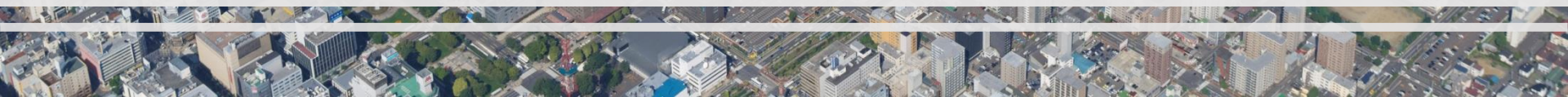




北海道大学のキャンパスを創造する 施設系技術職員

2024年3月
北海道大学施設部

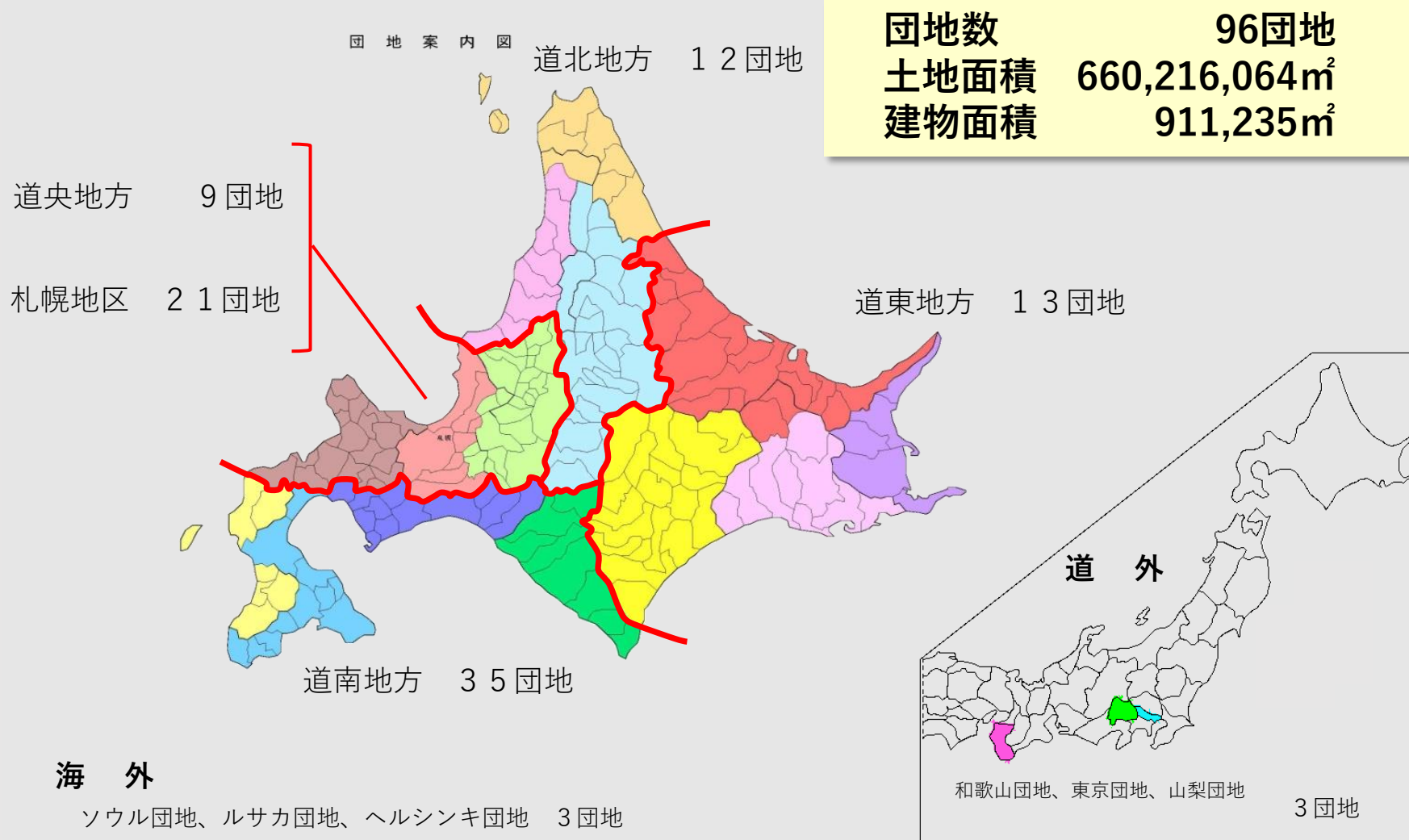


目次

1. 北海道大学 施設概要
2. 北海道大学における施設系技術職員の役割
3. 施設系技術職員の業務
 - 3-1. 所属する運営組織
 - 3-2. 業務内容
 - ・ 施設部施設企画課
 - ・ 施設部環境配慮促進課
 - ・ 施設部施設整備課
 - ・ 部局等事務部（営繕担当）
4. 求められる施設系技術職員の職員像
5. 施設系技術職員のキャリアパス・育成プラン

問合せ先
北海道大学施設部施設企画課
総務担当 TEL 011-706-2838

1. 北海道大学 施設概要



1. 北海道大学 施設概要



札幌キャンパス

土地面積 1,776,249m² (札幌ドーム 33個分)

建物面積 803,100m²

函館キャンパス

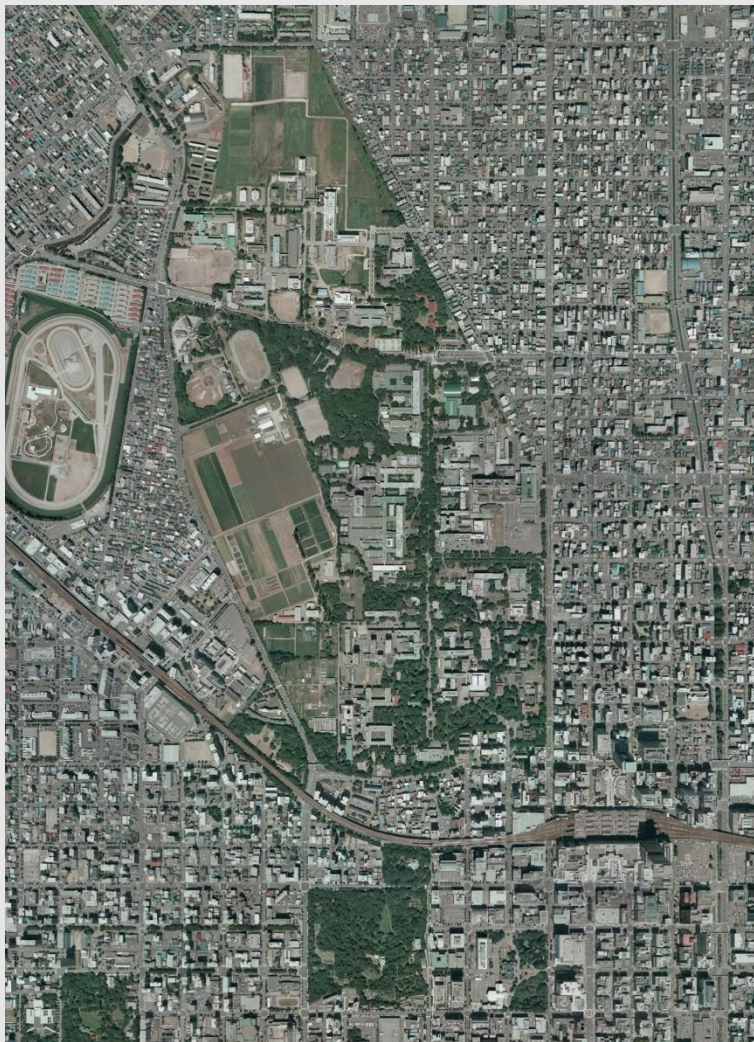
土地面積 88,974m²

建物面積 32,561m²



1. 北海道大学 施設概要

緑あふれる広大なキャンパス



1. 北海道大学 施設概要

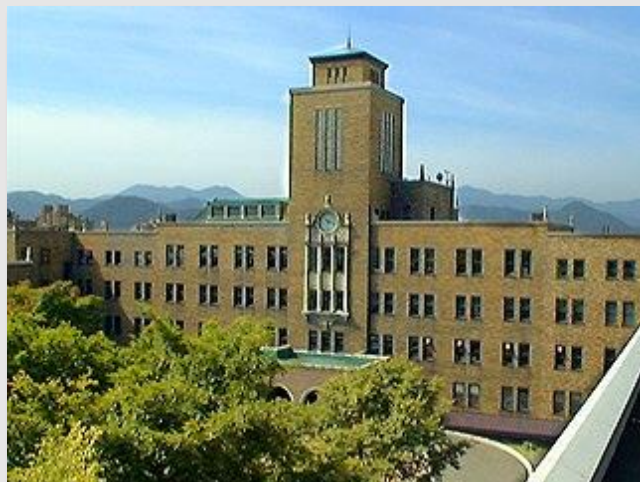
歴史的資産の継承



札幌農学校第二農場 牧牛舎
(木造平屋建 1909年)
重要文化財。1909 (明治42年)
建築。2015年 (平成27年) に
耐震補強工事完成。



古河講堂
(木造2階建 1909年)
登録有形文化財。1909年 (明治42年)
に古河財閥の寄付により林学科教室と
して建設された。



総合博物館(旧理学部本館)
(RC造3階建 1929年)
展示公開機能を持つ博物館とし
て現役最古の施設であり、近代
博物施設としても最古のもの。
2016年 (平成28年) に耐震補強
を含むリニューアル工事完成。



農学部本館
(RC造4階建 1935年 (第1期))
1933年 (昭和8年) から順次整備が
行われ、完結は1960年 (昭和35年) 。
建物の平面図は漢字の「北」の形を
している。
2004年 (平成16) にPFI事業による
耐震補強を含む全面改修工事。

北海道大学 歴史的建物（札幌1団地）



701 農学部本部



712 旧農学部図書館



979 普通作物硝子室



710 皮革工場



401 クラーク会館



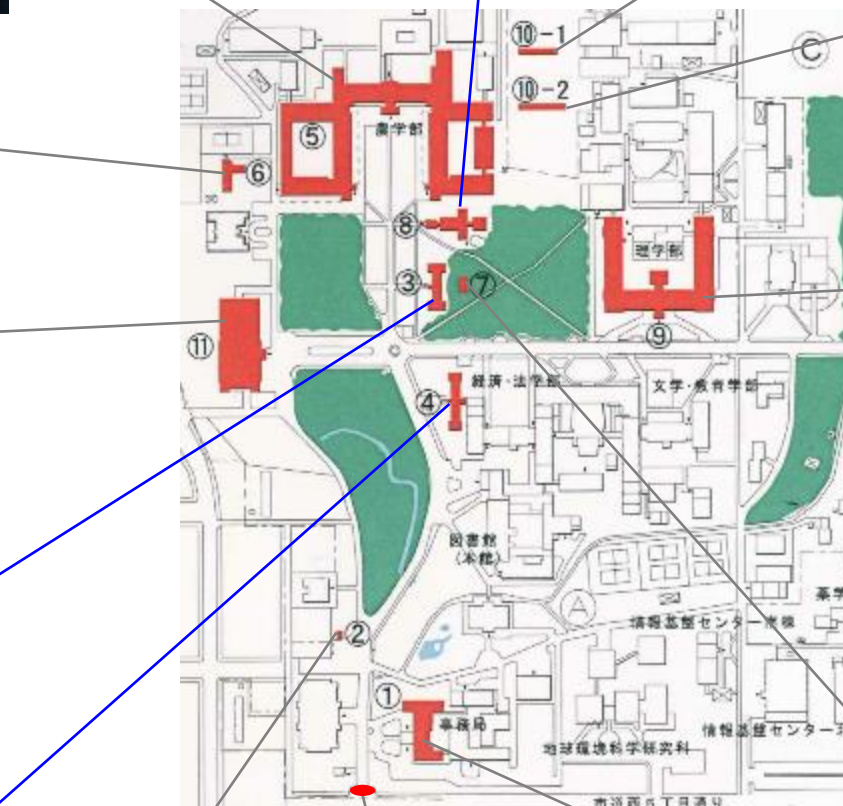
402 旧昆虫学教室



403 古河講堂



109 守衛所及び南門



980 肥料効能実験室



801 理学部本館

配置図	棟番号	棟名称	面積 (㎡)	建築年	構造等	備考
①	101	事務局庁舎(旧館)	3,066	1935	R3	学内歴史の建築物
②	109	守衛室	30	1924	W1	
③	402	旧昆虫学教室	397	1901	W1	登録有形文化財
④	403	古河講堂	831	1909	W2	登録有形文化財
⑤	701	農学部本館	29,942	1935	R5-1	学内歴史の建築物
⑥	710	皮革工場	276	1937	B1	
⑦	711	書庫	93	1927	B1	
⑧	712	旧農学部図書館	705	1902	B2・W1	登録有形文化財
⑨	801	理学部本館	10,898	1929	R3	学内歴史の建築物
10-1	979	普通作物硝子室	178	1936	S1・W1	
10-2	980	肥料効能実験室	219	1936	S1・W1	
11	401	クラーク会館	5,772	1959	R3	学内歴史の建築物
		南門		1936		1904年 正門として新築

登録有形文化財



正門



101 事務局庁舎(旧館)



711 書庫

北海道大学 歴史的建物（札幌2団地）

538 釜場



537 秤量場



536 収穫室

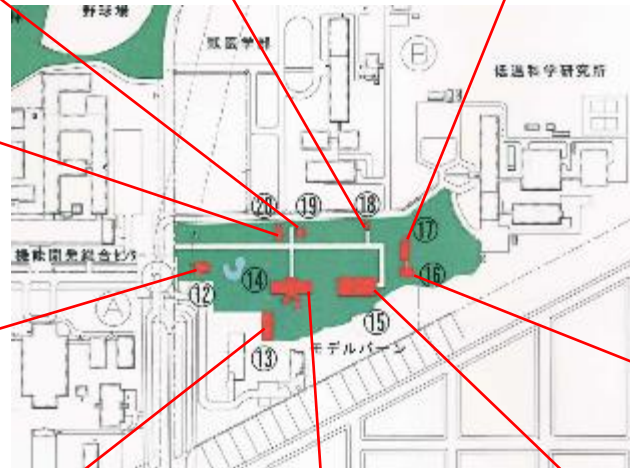


配置図	棟番号	棟名称	面積 (㎡)	建築年	構造等	備考
⑫	531	モデルバーン事務所	116	1910	W1	重要文化財
⑬	532	種牛舎	223	1909	W1	重要文化財
⑭	533	牧牛舎	518	1909	B1-W1	重要文化財
⑮	534	産室追込所耕馬舎	954	1910	W2	重要文化財
⑯	535	穀物舎	230	1911	W2	重要文化財
⑰	536	収穫室	221	1911	W2-B1	重要文化財
⑱	537	秤量場	29	1912	W1	重要文化財
⑲	538	釜場	66	1910	B1	重要文化財
⑳	539	製乳所	77	1921	B1	重要文化財

重要文化財



539 製乳所



531 事務所



535 穀物舎



532 種牛舎



533 牧牛舎



534 産室追込所耕馬舎

北海道大学の歴史的建造物（中央区北3団地・植物園）



010 博物館倉庫



002 博物館便所



001 博物館本館



009 宮部金吾記念館



006 博物館鳥舎



003 博物館事務所



	棟番号	棟名称	面積 (㎡)	建築年	構造等
①	001	博物館本館	372	1882	W2
②	002	博物館便所	14	1884	W1
③	003	博物館事務所	79	1900	W1
④	006	博物館鳥舎	33	1924	W1
⑤	008	植物園門衛所	18	1911	W1
⑥	009	宮部金吾記念館	132	1942	W2
⑦	010	博物館倉庫	264	1884	W1
⑧	015	パチェラー記念館	248	1898	W2
⑨	201	温室事務室	50	1923	W1

重要文化財
登録有形文化財



正門（門柱）



015 パチェラー記念館



008 植物園門衛所

北海道大学 歴史的建物(地方団地)



24 忍路団地 001 研究実験棟
(忍路臨海実験所)



35 厚岸団地 001 臨海実験所
(厚岸臨海実験所)



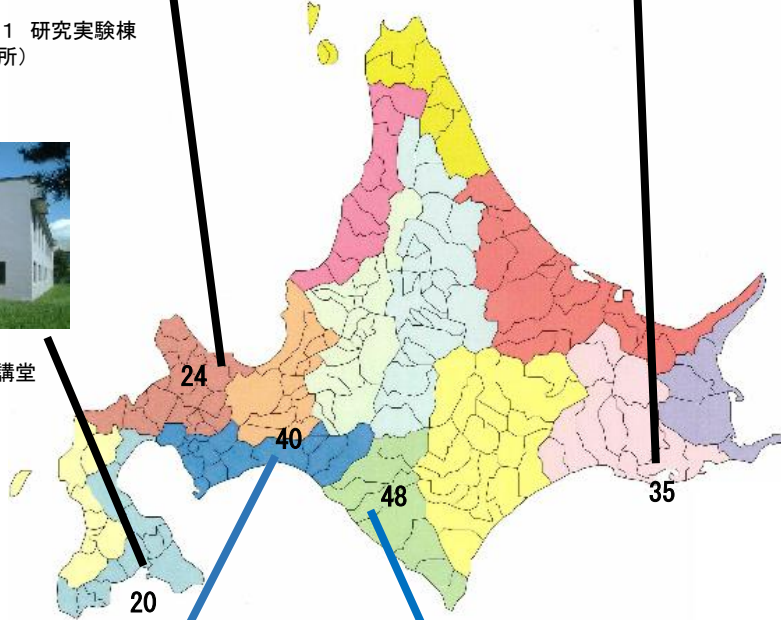
15 朝里岳団地
001 ヘルベチアヒュッテ



57 奥手稲団地
001 奥手稲山の家



20 函館団地 006 講堂



12 無意根山団地
001 無意根小屋



10 空沼岳団地
001 空沼小屋



40 苫小牧団地 015 標本貯蔵室
(苫小牧研究林) (森林記念館)



48 平取団地 001 二風谷研究室
(旧マンロー邸)



42 和歌山団地 001 庁舎
(和歌山研究林)



1.北海道大学 施設概要

近年の施設整備（完成写真）



工学部共用実験棟
(RC造2階建 2009年)



工学部土木工学研究棟
(RC造4階建 2017年)



工学部機械工学総合研究棟
(RC造3階建 2020年)



工学部フロンティア応用科学研究棟
(SRC造7階地下1階建 2014年)



医学部百年記念館
(木造2階建 2019年)



フード&メディカル
イノベーション国際拠点
(RC造5階建 2015年)



人獣共通感染症国際共同研究所
(RC造3階建 2022年)



名寄教育研究棟 (名寄市)
(RC造2階建 2022年)



国際化学反応創成拠点棟
(RC造4階建 2023年)



スマート農業教育研究センター棟
(RC造2階建・S造平屋建 2023年)



司法精神医療センター (札幌市東区)
(RC造3階建 2021年)



動物医療センター
(RC造3階建 2013年)

2. 北海道大学における施設系技術職員の役割

サステイナブルでハイブリッドなキャンパスの創造に向けて、本学の前身である札幌農学校から受け継がれてきた本学固有の施設・ランドスケープ資産を次世代に継承するとともに、最先端の教育・研究活動を持続的に展開するためのキャンパスマネジメント及び研究基盤マネジメントを実現する。

施設系技術職員のミッション

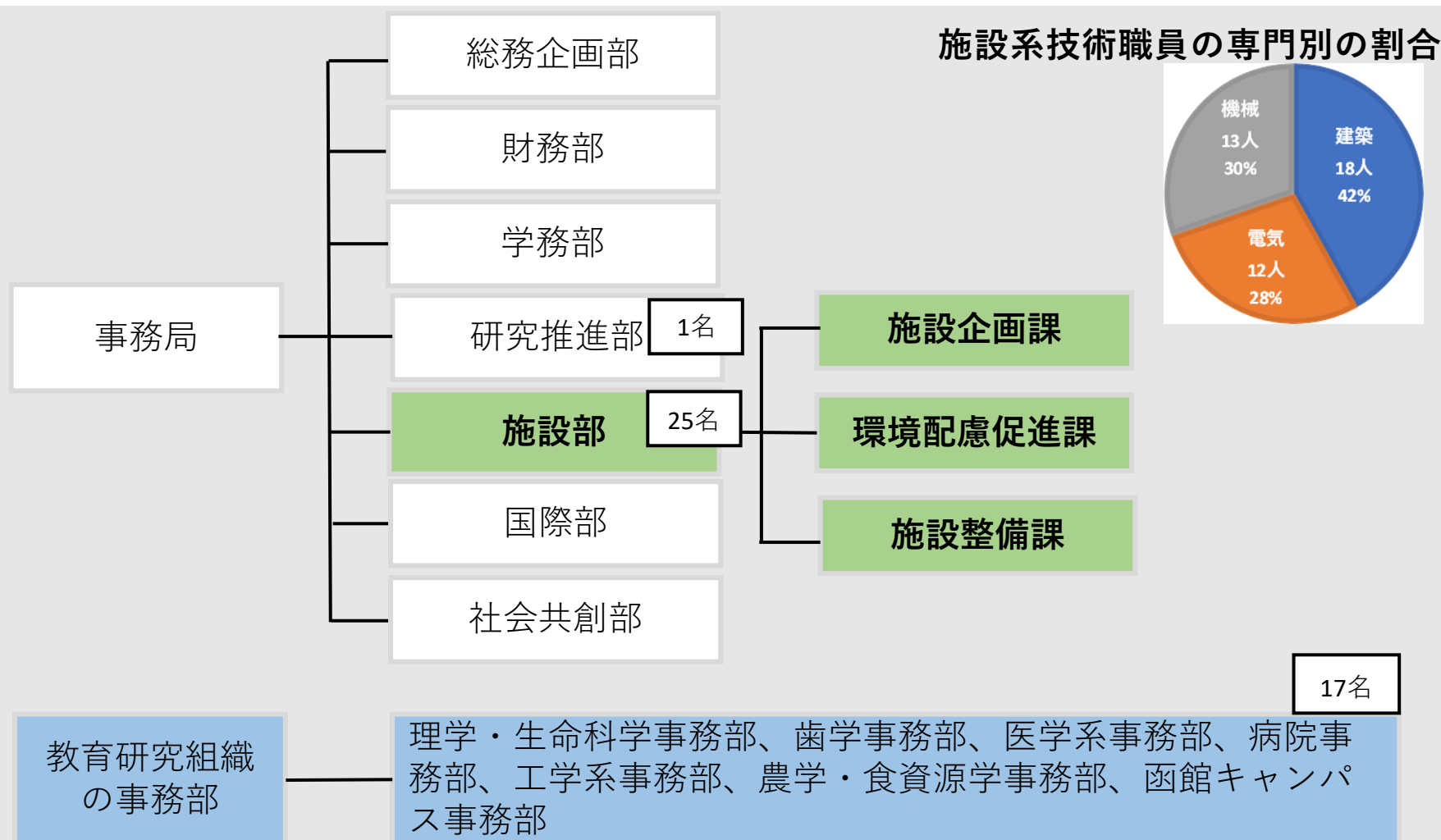
緑豊かなキャンパスを舞台とした歴史的建造物やランドスケープ資産を次世代に継承するとともに、良好な教育研究環境を確保するために、本学の多種多様な施設に関する計画、施工から保全業務等のキャンパス全体をマネジメントする業務を行います。

【業務分担及び業務内容の一例】

- 1) 企画・立案 → 文部科学省との渉外業務や工事費の経理、キャンパスマスタープランをはじめとする長期計画等に関する業務
- 2) 計画 → 長期計画等に基づき各建物・設備ごとの整備・管理計画に関する業務
- 3) 設計 → 大学施設に係る工事の設計・積算および工事発注に関する業務
- 4) 工事監理・完成 → 大学施設に係る工事の監理・監督に関する業務
- 5) 維持管理 → 施設の維持保全計画、施設および資産の有効活用計画、施設の管理運営、法令等に基づく報告書・届出の作成、環境保全計画に関する業務

3. 施設系技術職員の業務

3-1. 所属する運営組織



3. 施設系技術職員の業務

3-2. 業務内容

施設部施設企画課

- **施設データ把握**
土地・建物面積等の現状把握
- **将来計画の策定**
キャンパスマスタープランの検討、策定
- **学内共用スペースの運用、管理**
スペースチャージ、規定策定
- **施設整備予算の要求、予算管理**
概算要求書の作成、予算執行管理
- **設計業務、工事及び役務の入札、契約**
入札の執行、契約書作成
- **埋蔵文化財調査センターの運営**
予算、人員管理
- **サステイナブルキャンパス構築の計画策定**
エネルギーマネジメント・カーボンニュートラルへの計画策定

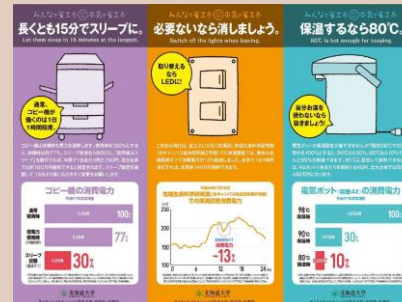


3. 施設系技術職員の業務

3-2. 業務内容

施設部環境配慮促進課

- **環境負荷低減**
省エネルギー対策、構内入構車両抑制、
廃棄物等の削減
- **エネルギー使用の管理、合理化**
電気・ガス・給水等使用量の把握、改善
- **構内交通**
構内交通管理・運営、循環バス運行
- **施設の維持保全及び環境保全**
建築・設備の維持管理・保全
構内緑地・樹木の維持管理
廃物物・有害廃液の処理
- **ライフラインの維持保全**
構内配線・配管の維持管理・保全
- **施設維持保全に関するデータ収集等**
施設維持保全に関するデータ収集・
分析・公開



3. 施設系技術職員の業務

3-2. 業務内容

施設部施設整備課

- **施設整備の計画**
事業計画・基本計画書の策定
- **設計・工事監理にかかる基準等**
積算基準・標準仕様・工事監理基準の策定
- **施設整備の設計及び施工監理**
実施設計、現場監理、工程検査
- **事後調査**
完成後事後調査、ユーザー満足度調査

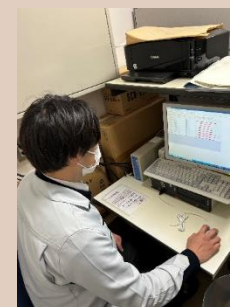


3. 施設系技術職員の業務

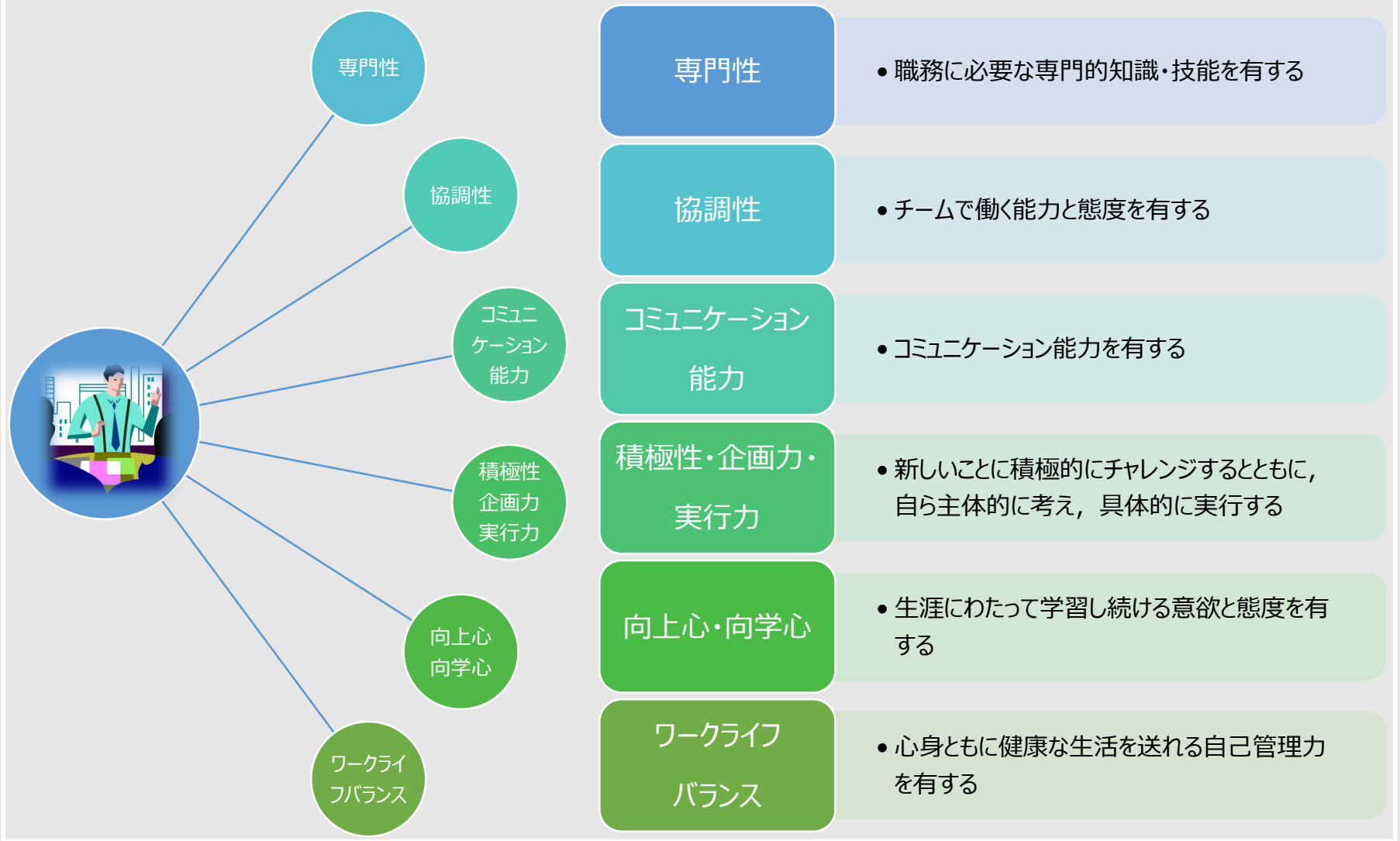
3-2. 業務内容

各部局等事務部（営繕担当）

- **施設の維持保全及び環境保全**
建築・設備の維持管理・保全・管理運営
構内緑地・樹木の維持管理・保全
施設・設備に関する学生・教職員からの相談対応
日々の設備点検・光熱水量のデータ作成
不動産貸付（講義室等の外部貸付） 等



4. 求められる施設系技術職員の職員像



5. 施設系技術職員のキャリアパス・育成プラン

施設系技術職員は、取得資格、能力、勤務評価により上位ポストに昇進します。

採用後の職員のスキルアップ・キャリア形成のために、本学、または他機関主催により、研修や自己啓発等の様々な人材育成プログラムが用意されています。

採用直後には、事務職員合同の初任者研修や全国規模の施設担当職員研修会などが用意されています。また、役職ごとの研修も用意されています。

他機関への人事交流

※ 多種多様な施設マネジメントの経験・知識習得のため、本人の意向等も踏まえ以下機関等への人事交流を行っています。

(主な人事交流先)

道内外の国立大学・国立高専、文部科学省、文化庁、J S C 等

